

§ Hypercool Primer&Probe™テクノロジー 弊社測定例のご紹介

<本テクノロジーの有用性が示されました！>

■ 「加速的に分解させた RNA サンプル」に対する「従来 qPCR 法」と「本テクノロジー」の比較

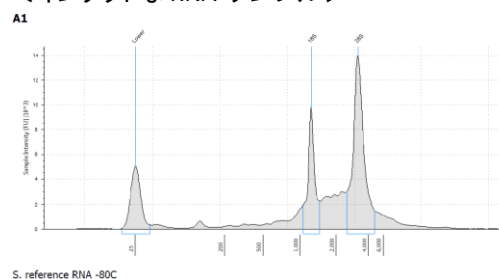
【サンプル】

健康者全血から抽出した RNA サンプルから、加速的に分解させて「分解 RNA サンプル」を調製しました。

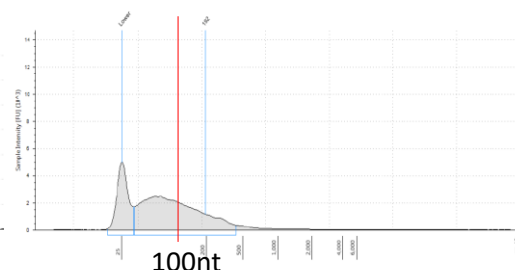
【分解度合の確認】

TapeStation (アジレント・テクノロジー社製) の電気泳動装置により、分解前のインタクトな RNA サンプルと分解 RNA サンプルの泳動結果を以下に示します。

<インタクトな RNA サンプル>



<加速分解 RNA サンプル>

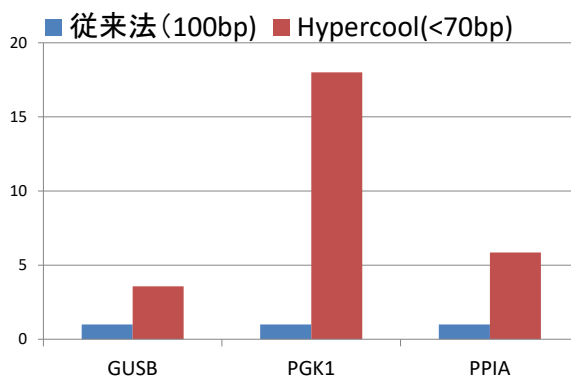


【定量結果】

逆転写により得られた cDNA に対して従来法と Hypercool Primer&Probe™テクノロジーによる qPCR を実施した結果、本テクノロジーでは従来用よりも 4~18 倍の定量値を示し、分解 RNA サンプルに対して本テクノロジーが有用であることが示されました。

House Keeping Gene の 3 つのターゲット GUSB、PGK1、PPIA のデータを示しました。

便宜的に従来法による定量値を「1」として、本テクノロジーの定量値を表しました。



お問い合わせ

株式会社日本遺伝子研究所 合成事業部

E-mail: oligo@ngri.co.jp

TEL : 022-388-9748 (合成事業部直通) FAX : 022-388-9740 まで